

# 大泉町外二町環境衛生施設組合議会会議録

令和 5 年第 3 回定例会

( 9 月 2 6 日 )

## 目 次

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	2
欠席議員	2
説明のため出席した者	2
出席した議会書記	2
開会・開議	3
日程第1 会議録署名議員の指名	3
日程第2 会期の決定	3
日程第3 諸報告	3
日程第4 議案第9号 令和4年度大泉町外二町環境衛生施設組合一般会計歳入 歳出決算認定について	3
管理者挨拶	8
閉 会	9

令和 5 年 第 3 回 大 泉 町 外 二 町  
環境衛生施設組合議会定例会会議録

---

令和 5 年 9 月 2 6 日（火曜日）

---

**議事日程**

令和 5 年 9 月 2 6 日（火曜日）午後 2 時 3 0 分開議

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 諸報告

第 4 議案第 9 号 令和 4 年度大泉町外二町環境衛生施設組合一般会計歳入歳出決算認定について

---

**本日の会議に付した事件**

議事日程に同じ

## 出席議員（9人）

1 番	小 林 正 明 君	2 番	川 田 隆 志 君
3 番	須 田 敏 彦 君	4 番	宮 永 万里子 君
5 番	青 木 満 君	6 番	新 村 貴 紀 君
8 番	黒 田 重 利 君	9 番	大 澤 成 樹 君
10 番	渡 邊 明 君		

## 欠席議員（1人）

7 番	塩 井 早 苗 君
-----	-----------

---

## 説明のため出席した者

管 理 者	村 山 俊 明 君	副 管 理 者	金 子 正 一 君
副 管 理 者	高 橋 純 一 君	副 管 理 者	竹 内 寿 治 君
監 査 委 員	白 石 正 躬 君	会 計 管 理 者	堀 本 俊 行 君
所 長	小 倉 志 信 君	副 所 長	石 川 肇 君

---

## 出席した議会書記

書 記 長	村 田 浩 二	書 記	川 上 和 良
-------	---------	-----	---------

## ○開会・開議

午後２時２０分開会・開議

◇議長（渡邊 明君） ただいまの出席議員は９名であります。地方自治法第１１３条の規定による定足数に達しておりますので、令和５年第３回大泉町外二町環境衛生施設組合議会定例会は成立いたしました。

これより開会し、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、ご通知いたしましたとおりでございます。

ただいまから日程に従い、順次議事を進めてまいります。

---

## ○日程第１ 会議録署名議員の指名

◇議長（渡邊 明君） 日程第１、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第１２６条の規定により、議席８番黒田重利議員、議席９番大澤成樹議員、以上の両議員を本定例会の会議録署名議員に指名いたします。

---

## ○日程第２ 会期の決定

◇議長（渡邊 明君） 日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、議案等を勘案し、本日１日といたすことにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

◇議長（渡邊 明君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日１日と決定いたしました。

---

## ○日程第３ 諸報告

◇議長（渡邊 明君） 日程第３、諸報告を行います。

議会側の報告を議長からいたします。

出納検査結果について、お手元に配付のとおり、令和４年度５月分、令和５年度５月分、６月分、７月分の検査結果が監査委員からなされておりますので、報告いたします。

以上で諸報告を終わります。

---

## ○日程第４ 議案第９号 令和４年度大泉町外二町環境衛生施設組合一般会計歳入歳出決算認定について

◇議長（渡邊 明君） 日程第４、議案第９号 令和４年度大泉町外二町環境衛生施設組合一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

提案者からの説明を求めます。

村山管理者。

〔管理者 村山俊明君発言〕

◇管理者（村山俊明君） 議案第9号 令和4年度大泉町外二町環境衛生施設組合一般会計歳入歳出決算認定について、提案理由の説明を申し上げます。

決算の概要といたしましては、予算現額3億2,696万7,000円に対しまして、歳入総額は3億2,855万2,657円、歳出総額は3億380万2,180円、歳入歳出差引き残額2,475万477円の黒字決算となりました。

まず、歳入でございますが、構成三町からの負担金が2億8,552万円で、歳入に占める割合は86.9%でございます。その他、使用料及び繰越金などによりまして、財源の強化を図った次第でございます。

歳出につきましては、斎場やごみ処理施設の運転管理委託、改修工事などによる施設の安定的な維持管理及びごみ焼却施設の稼働停止による経費の削減や、清掃センターでの粗大ごみの受入れなど、住民サービスの維持に努めてまいりました。

詳細につきましては、所長に説明いたさせますので、よろしくご審議の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

◇議長（渡邊 明君） 小倉所長。

〔所長 小倉志信君発言〕

◇所長（小倉志信君） 命によりまして、議案第9号、詳細説明を申し上げます。

初めに、歳入からご説明申し上げます。

決算書の事項別明細書5ページ、6ページをご覧くださいと存じます。

第1款分担金及び負担金につきましては、構成三町からの負担金でございまして、町別負担割合といたしまして、大泉町49.3%、邑楽町36.1%、千代田町14.6%でございます。

第2款第1項使用料につきましては、斎場施設等の使用料でございます。

7ページ、8ページをお開きください。

第3款第1項国庫補助金につきましては、放射性物質汚染対策特別措置法に基づく廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金でございます。

第4款第1項財産運用収入につきましては、基金預金利子でございます。

第2項財産売却収入につきましては、車両3台の売却収入でございます。

第5款第1項基金繰入金でございますが、令和4年度は基金からの繰入れはございません。

9ページ、10ページをお開きください。

第6款第1項繰越金につきましては、前年度繰越金でございます。

第7款第1項組合預金利子につきましては、歳計現金の預金利子でございます。

第2項雑入につきましては、廃プラスチック等の売却代などでございます。

以上、歳入合計といたしまして、3億2,855万2,657円でございます。

次に、歳出の主なものについてご説明申し上げます。

11、12ページをご覧ください。

第1款第1項議会費につきましては、議会運営に要した経費でございます。

続きまして、13、14ページをお開きください。

第2款第1項総務管理費でございますが、1目一般管理費につきましては、主に職員人件費ほか総務管理に要した経費でございます。

続きまして、15、16ページをお開きください。

2目公平委員会費につきましては、記載のとおりでございます。

3目基金積立金につきましては、環境衛生施設整備事業基金積立金といたしまして、3,500万円の積立てを行いました。

第2項監査委員費につきましては、記載のとおりでございます。

続きまして、17、18ページをお開きください。

第3款第1項保健衛生費につきましては、斎場に係る経費で、火葬など斎場の管理運営に要した費用でございます。

主な内容を申し上げますと、10節需用費につきましては、燃料費や光熱水費等が主なものでございます。

12節委託料につきましては、建物清掃委託や火葬業務等管理委託、樹木等年間管理委託などに係る費用でございます。

14節工事請負費につきましては、火葬炉設備補修工事でございます。

19、20ページをお開きください。

第4款第1項1目ごみ処理費につきましては、ごみ処理施設の管理運営に要した経費でございます。

主な内容を申し上げますと、10節需用費につきましては、消耗品費や施設修繕料などでございます。

12節委託料につきましては、粗大ごみの受入れ及び搬出業務委託などに係る費用でございます。

14節工事請負費につきましては、粗大ごみ受入れの計量設備等改修に係る施設改修工事費でございます。

21、22ページをお開きください。

2目最終処分場施設費でございますが、10節需用費につきましては、水処理に係る薬品購入などの消耗品費、光熱水費及び施設の修繕料などでございます。

12節委託料につきましては、処分場施設の運転管理委託及び樹木等年間管理委託や水質の分析委託などに係る費用でございます。

14節工事請負費につきましては、脱塩装置透析槽膜交換工事などの水処理に係る設備の維持補修工事などでございます。

続きまして、23、24ページをお開きください。

第5款諸支出金及び第6款予備費につきましては、記載のとおりでございます。

以上、歳出合計といたしまして、3億380万2,180円でございます。

25、26ページをお開きください。

実質収支に関する調書でございますが、歳入歳出差引額2,475万円が実質収支額となっております。

26ページの財産に関する調書でございますが、1の公有財産につきましては、変動はございません。2の物品につきましては、車両3台の売却により、決算年度末現在高は6台でございます。3の基金につきましては、決算年度末現在高が5億1,500万円でございます。

以上、詳細説明とさせていただきます。

◇議長（渡邊 明君） ここで、白石正躬監査委員から決算審査についてご報告をお願いいたします。  
白石監査委員。

〔監査委員 白石正躬君発言〕

◇監査委員（白石正躬君） 監査委員の白石でございます。どうぞよろしくお願いします。

では、早速でございますが、令和4年度大泉町外二町環境衛生施設組合一般会計及び基金の運用状況について審査を行いましたので、概要と結果を報告させていただきます。

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により、審査に付された令和4年度大泉町外二町環境衛生施設組合一般会計歳入歳出決算及び令和4年度大泉町外二町環境衛生施設組合基金の運用状況を去る8月29日、清掃センター2階会議室において、塩井早苗監査委員と共に審査を実施いたしました。

審査結果については、令和4年度決算審査意見書としてお手元に配付されていると思いますが、読み上げさせていただきます。

令和4年度決算審査意見書。

1、審査の方法。

一般会計歳入歳出全般にわたり、例月出納検査表と決算書の照合を行い、次いで収入支出済額を決算書、関係帳簿及び証拠書類を照合することにより審査をいたしました。

基金については、それぞれ証書と決算書記載の金額とを照合し、確認をいたしました。

2、財政の状況について。

令和4年度の決算の状況は、予算総額3億2,696万7,000円に対し、歳入総額は3億2,855万2,627円、執行率は100.5%でありました。歳出総額は3億380万2,180円、執行率は92.9%。歳入総額から歳出総額を差し引いた実質収支額は2,475万



477円の黒字決算となりました。

歳入決算については、調定額どおり収入が確保されておりました。

また、歳出決算については、各施設の計画的な保守点検、補修、維持管理及び業務の委託等、構成三町の厳しい財政状況を踏まえ、経費の節減に努めるなど適正に執行しているものと認めます。

なお、基金の運用状況についても適正に処理されておりました。

### 3、事業の執行について。

焼却処理施設の稼働停止に伴い、令和3年度より粗大ごみの受入れを行っておりますが、令和4年度における構成三町の搬入量につきましては、可燃粗大が約211トン、不燃粗大が約105トン、合計で年間約315トンでありましたが、ごみ処理が広域化する中で、構成三町の住民サービスの維持管理に努めておりました。

なお、清掃センターにおける粗大ごみの受入れ及び搬出から最終処分場における埋立地内の管理や水処理まで、その業務処理は円滑になされておりました。

### 4、施設の保守管理について。

清掃センターでは、粗大ごみの受入れ及び搬出のための施設整備や施設の安定的な維持管理に努めるとともに、経費の削減が図られておりました。また、斎場施設及び最終処分場施設につきましては、いずれも建設後長期間が経過しており、経年劣化による設備の不具合等がありましたが、その都度、保守点検や修繕、工事等を行い、施設の運転管理に支障を来さぬように適切な維持管理に努めておりました。

今後も各施設において、長期計画に基づき、効率的かつ安定的な維持管理に努め、引き続き構成三町の環境保全に貢献していくことを望みます。

以上のとおり意見を述べましたが、財政は総じて健全な運営がなされており、適切な予算執行に努力されたものと認めるものであります。

令和5年8月29日、大泉町外二町環境衛生施設組合監査委員、白石正躬、同じく塩井早苗。

申し訳ありません。一部読み違いがございまして、訂正させていただきます。

歳入総額3億2,855万2,627円と申し上げましたが、3億2,855万2,657円でございます。訂正させておわび申し上げます。

◇議長（渡邊 明君） ご苦労さまです。

以上で決算に関する説明が終わりました。

これより本案の審議に入りますが、本案の審議は歳入歳出一括にて行いたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

◇議長（渡邊 明君） ご異議なしと認めます。

よって、本案の審議は歳入歳出一括にて行います。

直ちに質疑を行います。

黒田議員。

◇8番（黒田重利君） 歳出の22ページの上から5番目の修繕料というのは、ほかのところだと10万単位なんですけれども、ここだけ44万8千500円ということですが、内訳をちょっと教えていただきたいんです。

◇議長（渡邊 明君） 小倉所長。

◇所長（小倉志信君） 黒田議員のご質問にお答えいたします。

22ページの修繕料の内訳でございますが、こちらが最終処分場の修繕費となっております、数がちょっと多いものですから、主なもので、自動車修繕料が6万8千792円、緊急修繕料といたしまして、主に脱塩装置の精揉機の点検、修繕等含めまして3万8千4900円で、施設維持管理に伴う緊急修繕料と自動車修繕料合わせまして、44万8千500円となっております。

以上でございます。

◇議長（渡邊 明君） よろしいですか。

◇8番（黒田重利君） 大丈夫です。

◇議長（渡邊 明君） ほかにございますか。

〔「なし」の声あり〕

◇議長（渡邊 明君） 質疑を終わります。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

◇議長（渡邊 明君） 討論を終結いたします。

採決を行います。

議案第9号を提案のとおり認定することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◇議長（渡邊 明君） 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり認定されました。

---

## ○管理者挨拶

◇議長（渡邊 明君） 以上をもちまして、本定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

ここで管理者から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

村山管理者。

〔管理者 村山俊明君発言〕

◇管理者（村山俊明君） 議会の閉会に当たりまして、一言御礼のご挨拶を申し上げます。

本日は、ご提案いたしました議案に対しまして、原案どおりご認定いただき、誠にありがとうございます。

います。

令和3年4月より、太田市外三町の新ごみ焼却施設、クリーンプラザが稼働して2年以上が経過いたしました。当組合の清掃センターへの粗大ごみ受入れも順調に行われ、引き続き住民サービスに努めてまいります。

また、斎場、最終処分場施設につきましても、先ほどの監査委員さんのご意見にもございましたとおり、適正な維持管理に尽力し、構成三町と連携を密にしながら、環境保全に貢献してまいりたいと存じます。

今後も議員皆様のご健勝と当組合運営に当たりまして、ご指導等、ご協力をお願い申し上げまして、御礼の挨拶といたします。

皆さん方も定例会が終わり、また決算議会ということで大変だった中、当組合の慎重審議、重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

お疲れさまでした。

---

○閉 会

◇議長（渡邊 明君） これをもちまして、令和5年第3回大泉町外二町環境衛生施設組合議会定例会を閉会いたします。

大変お疲れさまでした。

午後2時 分閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

大泉町外二町環境衛生  
施設組合議会議長

渡 邊 明

大泉町外二町環境衛生  
施設組合議会議員

黒 田 重 利

大泉町外二町環境衛生  
施設組合議会議員

大 澤 成 樹